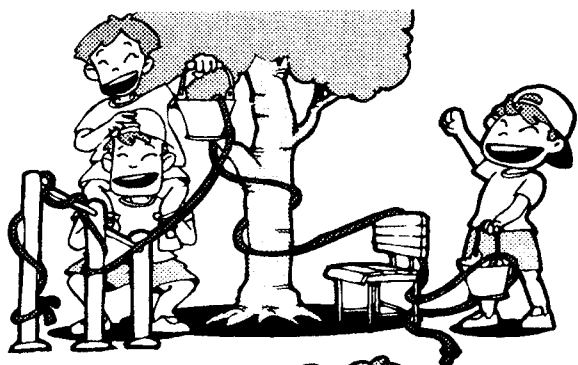


あそびのししび



びしょぬれになる楽しさ

水運び

幼いころ、雨の中を走り回っていた記憶を持つ人は多いと思います。私自身もその一人です。しかし、いつの間にか雨にぬれてはいけない、とか。いう意識が身に付いてしまったようです。一体、雨にぬれるのを嫌うようになったのは、いつのころからでしょう。

暑い夏です。今回は、みんなのために自分の体がぬれることをためらわず、むしろ、ぬれることを楽しむような遊びです。グループのために、みんなでびしょびしょになっ

て連帯感を高めてみましょう。

【人数】 1チーム5～8人

【場所】 蛇口があって屋外のぬれてもいい場所

【道具】 バケツ、約20㍍のロープ、穴を開けたごみ用大型バケツ

【遊び方】

①手すりや木立の間に（くぐったり、回ったりしながら）ロープを掛ける。両端は木などに固定する。

②片方の端に8分目まで水を入れたバケツの取っ手にロープを通す。

③競技は、どれだけ早く、多くのバケツを反対側まで運ぶか。みんなで協力して、ロープを緩めたり、肩ぐるまをしたりしてゴールを目指そう。

④続いて、ごみ用大型バケツを使った遊び。大小20個以上の穴を開けた大型バケツを用意。そのバケツの決められた位置（深さ）まで、少し小さいバケツを使って水を運び入れる。

⑤大きなバケツは、開けた穴から水が漏れる。みんなで指や手のひら、体全体を使って水漏れを防ぐ。

⑥水源までの距離や、運搬用のバケツの数などを変えても楽しいよ。

九州あそびの研究所・中島宏所長
問い合わせは092 (882) 0363